



きりんぐみだより

令和5年度 5月号 保育園神田ベアーズ

新緑の若葉にすがすがしさを感じる季節になりました。連休明けのきりん組では、きっと子どもたちのお土産話でにぎわうことでしょう。楽しみにお待ちしております。

こいのぼり

朝の会で毎日歌っている「こいのぼり」の歌。慣れてきたので替え歌の絵本を紹介すると「えー！家よりでかいの!」「ニョロニョロこいのぼりすごい!」とすぐにハマり、繰り返しページをめくっては口ずさんでいます。

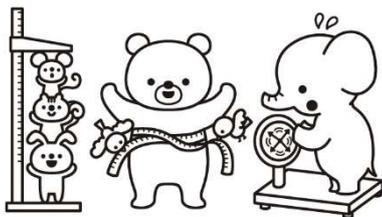
制作では2種類の鯉をつくりました。1つ目はハサミで切った折り紙を丸め、糊で貼って鱗に。とっていましたが、ヒレにしたり、全て重ねてトランポリンのようなバネのある鱗にしたり、保育者の想像を超えるものを黙々と作っていました。2つ目は格子編みに挑戦。難しいかな?とっていましたが、「あってる?」「こう?」と何度も確認しながら、キラキラ鱗の鯉を完成させました。自分の作った鯉は、すぐに愛着が湧いたようで自分の布団で寝かせる子も。「あれ?鯉が2匹逃げちゃった!迷子かな?」と探してみると、「いたよー!お布団で寝ちゃってた!」と連れてきてくれました。

気持ちのいい季節。こいのぼりのように仲良く伸び伸びと外遊びも楽しんでいます。



おおきくなりたい!

こぐま組の時には、なんでも食べるイメージの強かった、このクラス。もちろん牛乳だって1パックなくなるのは当たり前でした。しかしぱんだ組にあがると、なかなか牛乳は飲まなくなったようで、4月頭は1口も手を付けない子もチラホラ…。そこで、「牛乳飲むとどーなるんだっけ?」と突然のクイズ。「おおきくなるー」とみんな答えてくれたので「そう、先生は牛乳嫌いで飲まなかったから、大人になっても背が低いんだよ〜」と話しました。



すると「先生のことすぐ抜かしちゃうもんね!」「牛乳おかわりする!」とほとんどの子が必ずコップ1杯は飲めるようになりました。時には「詩音先生みたいにちっちゃいのヤダから頑張る!」とストレートで辛辣なお言葉も…。この調子で、たくさん食べて飲んで、大きくなってくれたらいいなと思っています。私も負けないように牛乳飲みます!

ぞう組ともお友だち

昨年度から、夕方の時間には交流のあった子どもたちですが、今年度3階にお部屋が異動し、さらにぞう組との交流が増えています。「〇〇ちゃん一緒に遊ぼう」と誘ったり、ちょっぴり苦手なことは、お兄さん・お姉さんに「手伝って?」と甘えてみたり。雨の日に、ホールを使って“ねことねずみ”のゲームをしていると、気になったぞう組の子どもたちが「いーれーて!」とちらほら。きりん組の子どもたちは快く「いーいーよ!」。人数が増えたことでさらにゲームはレベルアップし、「〇〇ちゃん、こっちこっち!」「きゃーつかまっちゃう!」と子どもたちは真剣に、でも楽しそうに逃げ回っていました。交流が増え、ぐっと仲良くなった子どもたちですが、急に「あの子誰だっけ?」と名前を忘れることも…。もっともっと遊んで仲を深めていきたいですね。



5月の行事予定

1日(月)	子どもの日お祝い会	13日(土)	保護者会
9日(火)	身体測定	17日(水)	避難訓練